

市域の変遷



C 都市政策
 1 - 一般
 企画調整課

金沢市都市政策部 企画調整課
 TEL(0762)20-2031

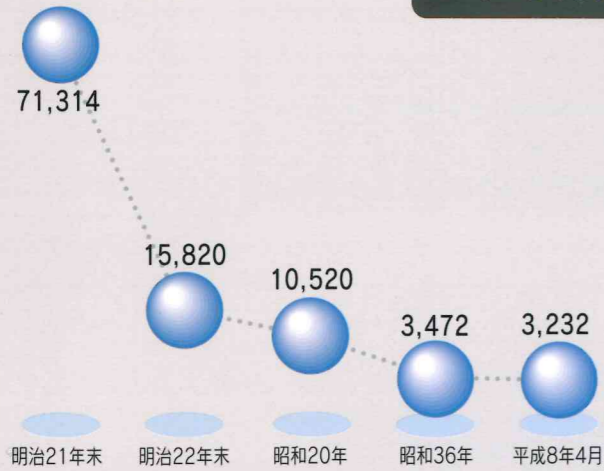
まちづくりと 市町村合併

地域と自治体のこれからを考える



金沢市

市町村数の変遷



わが国の町村数は、明治21年末には71,314あったといわれています。この数が、市制町村制施行に伴う明治の大合併により、明治22年末には15,820に減少しました。
その後緩やかな減少を続け、昭和20年に10,520となっていた市町村数は、昭和20年代末からの昭和の大合併によって、昭和36年には約3分の1の3,472となりました。
さらに緩やかな減少の結果、平成8年4月の市町村数では3,232となっています。

近年、市町村をとりまく環境が大きく変化しています。

日常生活圏の拡大

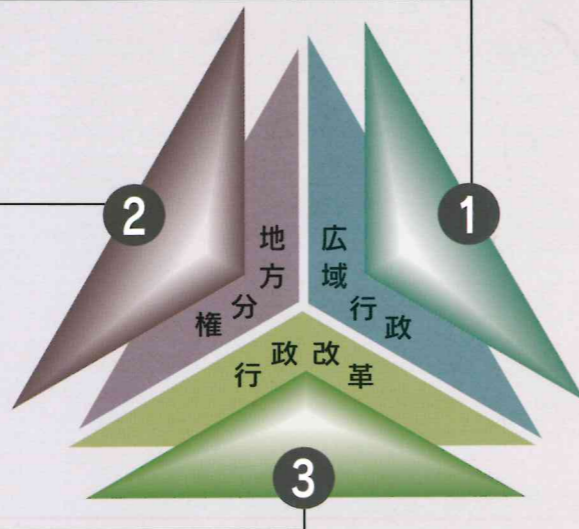
住民の日常生活の範囲が、市町村の区域をこえて広がっており、まちづくりや、行政サービスなど広域行政の推進が求められています。

独自性を生かした行政の展開

地域の独自性を生かして自主的、主体的に行政を展開していくため、行財政基盤、能力を強化し、国から権限や財源を移す地方分権の推進が求められています。

行政の簡素効率化の推進

厳しい社会・経済状況の中で、一層の簡素効率化を図るため、行財政改革の推進が求められています。



これらの変化に対応する法制度整備

- 地方自治法の改正 [平成6年] … 中核市制度、広域連合制度の創設
- 地方分権推進法の制定 [平成7年] …… 地方分権推進委員会の設置
- 市町村の合併の特例に関する法律(合併特例法)の改正 [平成7年] …… 市町村の自主的な合併を推進するための特例措置拡充

■中でも合併は、①～③に対して効果的といわれています。

合併

合併のメリット

- 1 日常生活圏に対応する、一体的なまちづくりやサービスの提供が可能になります。
- 2 行財政基盤が拡充され、多様な事業や大規模な事業が可能になります。
- 3 広く人材を求めることができ、質の高い行政サービスの提供が可能になります。
- 4 公共施設の効率的な整備と利用が可能になります。
- 5 組織の統合や合理化によって、行政の簡素効率化が図られます。

■特に金沢市にとっては→合併を機に、都市基盤の整備と都市機能の集積が進み、中核市としての拠点性がさらに高まることや、日本海側の中枢拠点都市としての発展が期待されます。

合併に伴う変化と対応措置

急激な変化を生じないよう緩和措置等が設けられています。

1 税の負担

市町村民税など税負担が変わる場合があるのでは？

→人口規模に応じた税負担となりますが、必要に応じて、一定期間異なる税率を適用することができます。

2 議員数

議員数はどうなるのですか？

→一定期間は、定数や在任の特例を設けることができますが、その後、人口規模に応じた議員数となります。

3 市役所・役場

市役所や役場が遠くなり、不便になるのでは？

→合併前の市役所や役場が、合併後も支所、出張所等としてサービスの提供や地域の窓口となり、地域性を生かした行政が行われます。

合併は、議会の議決を得て協議会を設置し、話し合いを行いながら進められます。

- 合併に当たっては、関係市町村や住民の意向が尊重されることが必要です。また、行政だけでなく、住民のイニシアチブによる合併が進められるよう住民発議制度が設けられています。
住民発議制度……有権者が、その50分の1以上の署名を集めて、市町村長に対して合併協議会の設置を請求することができる制度です。
- 合併協議会は、関係市町村議会の議決を得て設置され、合併に関するあらゆる事項について協議を行います。

【住民発議による合併手続きの流れ】

